

|  |                                   |                |                                   |      |  |
|--|-----------------------------------|----------------|-----------------------------------|------|--|
| 科目名  | core-econ で世界に開かれた経済学を学ぼう<br>(後期) | 担当者            | 八木紀一郎 (ホスト) + ゲスト講師 (オンラインの場合が多い) |      |  |
| スケジュール   | 毎週木曜日                             | 午前 10 時 ~ 12 時 | 講義形態                              | 研究授業 |  |
| <b>日程、概要、目的、講義計画</b>   |                                   |                |                                   |      |  |
| <p>日程： 10 月から毎週木曜午前 10~12 時</p> <p>オンライン参加可能： ZOOM 会議室 トピック： core-econ<br/> ミーティング ID： <b>854 1629 0072</b> パスコード： <b>770122</b><br/> (入室できない方は、ホストの e アドレス <a href="mailto:yagi@econ.setsunan.ac.jp">yagi@econ.setsunan.ac.jp</a> にご連絡ください、)</p> <p><b>科目概要：</b> 経済学と経済教育の改革運動 core-econ によって生み出され、オンラインで無料公開されている英文テキスト THE ECONOMY: Economics for a changing world を用いて、世界と未来に開かれた経済学を学ぶ。また、その内容や教授・学習法について、ゲスト講師とともに討議する。経済主体の選択と相互行為、企業、市場、労働市場 (UNIT 1, 2-9) について学んだ前期に対して、後期では金融・財政・イノベーションも含めたマクロ経済と経済政策の意義について学ぶ。</p> <p><b>目的：</b> 不平等、環境問題、グローバリゼーション、金融危機、世界経済の変動、パンデミックなどの焦眉の問題に対応できる経済学とその教育および学習法を、一般市民の参加者とともに発展させたい。</p> <p><b>後期講義計画：</b></p> <p>第 1・2 回 10 月 7 日、14 日<br/> テキストの使い方・学習のしかた・コースの運営について<br/> UNIT2 技術変化・人口・成長<br/> Technology, population, and growth<br/> (これは資本主義革命の開始とそれ以前を対比して、経済モデルの使い方を学ぶイントロダクションです)</p> <p>第 3・4 回 10 月 21, 28 日<br/> UNIT10 銀行・貨幣・信用市場<br/> Banks, money, and the credit market</p> <p>第 5・6 回 11 月 4 日、11 日<br/> UNIT 11 レントシーキング・価格設定・市場の動態<br/> Rent-seeking, price-setting, and market dynamics</p> <p>第 7・8 回 11 月 18、25 日<br/> UNIT 12 市場・効率性・公共政策<br/> Markets, efficiency, and public policy</p> <p>第 9・10 回 12 月 2, 9 日</p> |                                   |                |                                   |      |  |

UNIT 13 経済変動と失業

Economic fluctuations and unemployment

第 11・12 回 12 月 16、23 日

UNIT 14 失業と財政政策

Unemployment and fiscal policy

第 13・14 回 1 月 6、13 日

UNIT 15 インフレ・失業・金融政策

Inflation, unemployment, and monetary policy

第 15・16 回 1 月 20、27 日

UNIT 16 技術進歩・雇用・長期における生活水準の変化

Technological progress, employment, and living standard in the long run

\*\*\*\*\*

随時、ゲスト講師の提供する話題、コース参加者の経験や意見を取り入れ、また UNIT17 以下の課題集中型の章（世界金融危機、世界経済の再編成、不平等問題、環境問題、技術革新、公共政策、パンデミック）の議論を折り込みながら進みましょう。

以下のような人のための講義（当面は研究会？研究授業？ゼミ？）です。

- －現在の経済問題、それに対する経済学と経済学者（エコノミスト）の対応に不満を抱く人
- －経済と経済学の新しい動向を知りたい人
- －しっかりしたテキストで経済学を基礎から学びたい人
- －経済の学習と英語力の活用・強化の一举両得をねらう人
- －その他

初歩から経済の学習をする人、あるいは長年の経済生活の経験から一家言のある人、どちらも大歓迎です。ゲスト講師やこのオンライン・テキストに関心のある人たちも参加予定ですので、素朴な感想・疑問からはじめて、みんなで討議しましょう。

教科書・参考文献・その他

The Core Team, THE ECONOMY. Economics for a changing world (<https://www.core-econ.org>)がテキストですが、共有サイトを設けて、日本語による学習ガイドをダウンロードできるようにします。英語に強い人は、オンライン・テキストの当該章（UNIT）をブラウザしておいてください。